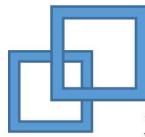


図書館



通信



豊かな時間を図書館で

令和8年(2026年)

2月号

第537号(第44巻第11号)



画：長田 清（登別美術協会）

デジタル分館

QRコード



目次	
P1 講座・施設のご案内	P2 行事のお知らせ・図書館カレンダー
P3 事業のお知らせ・ご寄付の報告	P4 ベストリーダーランキング
P5 職員エッセイ	P6 アーニス分館だより・職員おすすめ本
P7 今月の新着おすすめ本	P8~P12 新着図書案内

編集・発行 登別市立図書館



図書館WEBサイトQRコード

〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1

電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

図書館郷土文化講座 あなたの知らない鐵のはなし

砂鉄と木炭を用いて鉄を取り出す「たたら」。この日本古来の製鐵法と室蘭・登別における製鐵の歴史について、室蘭登別たたらの会の石崎勝男氏より講演いただきます。

日時 2月21日(土)

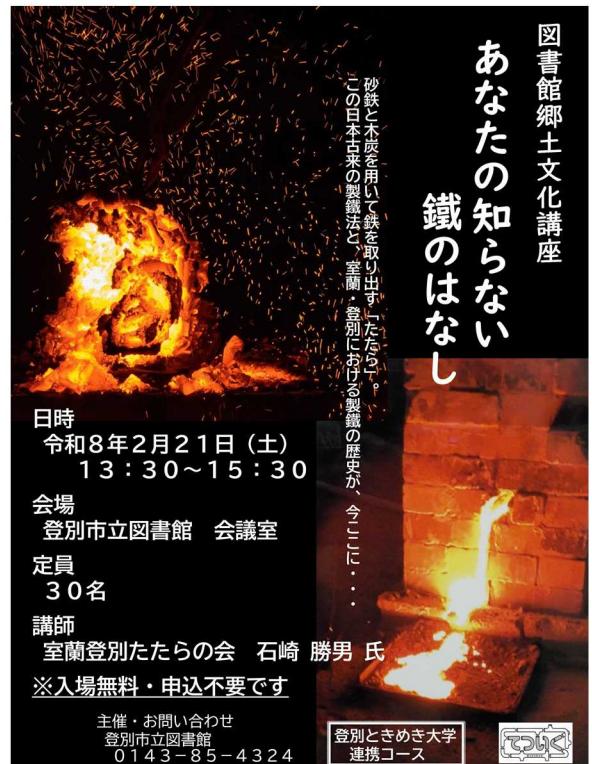
13時30分～15時30分

会場 本館3階会議室

講師 室蘭登別たたらの会 石崎勝男氏

定員 30名

(申し込み不要・当日会場までお越しください)



	本館	アーニス分館	鶴別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鶴別町3-3-4	登別港町1-4-9	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	平日 83-1131 土日祝 50-6602	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ	日曜・月曜 祝日・年末年始	
開館時間	10:00～18:00	10:00～20:00	9:00～17:30 (昼休みあり)	9:00～17:30	巡回表のとおり

映画会

2/14(土)15時
こども映画会

2/15(日)13時30分
アフタヌーンシアター



今回は第3日曜です！

※会場は図書館3階会議室です。入場無料、申込は不要です。

「がんばれスイミー」(26分)

◎広い海の中、さんごの周りで暮らす魚の一家。兄弟は赤いのに、一匹だけ真っ黒なスイミー。体は小さいけど、知恵と勇気をしぶって困難に立ち向かっていくストーリー。

※来月は「くまのがっこ」を上映します。



「そして父になる」(邦画|25分)

◎6年間育ててきた息子が、出生時に病院で取り違えられたことを知らされる。血のつながりか、共に過ごした時間か。二つの家族に突きつけられる究極の選択。

※来月は「おくりびと」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館②③図書館1階えほんのへやです。

入場無料、申込は不要です。

①デジタル分館おはなし会(電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ)

日時2月 7日(土) 14時より ※毎月第1土曜日

②えほんのへやのおはなしかい(絵本や紙芝居の読み聞かせ)

日時2月14日(土) 14時より ※毎月第2土曜日

③おはなしほけっと(絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアター)

日時2月28日(土) 11時より ※毎月第4土曜日



図書館カレンダー 令和8年(2026年) 2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 本館休館日	3	4	5 分館休館日	6 分館工作申込開始	7 デジタルお話会
8	9 本館休館日	10	11 建国記念日 本館休館日	12 分館休館日	13	14 おはなし会 こども映画会
15 アフタヌーン シアター	16 本館休館日	17	18	19 分館休館日	20 分館工作	21 郷土文化講座 たら講座
22	23 天皇誕生日 本館休館日	24 祝日振替 本館休館日	25	26 分館休館日	27 図書整理日 本館休館日 分館休館日	28 おはなしほけっと

ロビー展示

「こぐま号出張中！」

登別市立図書館が運用する移動図書館車「こぐま号」は、登別市全域の57カ所のステーションを定期的に巡回しています。

今回は「こぐま号」所蔵資料の一部を本館ロビーにて展示します。
全て貸出が出来ますので、ぜひご利用ください。

期間 1月31日(土)～2月26日(木)

場所 本館1階ロビー

展示する本以外も「こぐま号」

には沢山の本があります。

ぜひ「こぐま号」にも遊びに
来てくださいね！



ロビー展示 予告

「本と雑誌のリサイクル市」

本館所蔵の保存期限が過ぎた本や雑誌を市民の方へ差し上げます。

多くの方へ提供するため 1人1日10冊まで。持ち帰り用の袋をご持参ください。

期間 3月21日(土)～4月19日(日)

会場 本館1階ロビー



*開催期間中、適時雑誌や本の追加を行うため、ご希望の本や雑誌が無い場合があります。

*持ち帰った本の転売は禁止とさせていただきます。

ご寄付の報告

昨年12月19日(金)、室蘭ダイハツ販売株式会社様から同社の75周年記念として図書購入費のご寄付をいただきました。ご厚志に沿った図書の選定を進めて参ります。併せて、子どもの車中置き去り防止を願ってうまれた絵本「ぶたすけのラッパ」もご寄付いただきました。絵本は、移動図書館車「こぐま号」で借りることができます。



1月21日(水)、新和産業株式会社様から図書購入費のご寄付をいただきました。同社の未来、学習、学びをテーマとした寄付活動「伊達直人プロジェクト」の一環によりご寄付をいただき、ティーンズ向けの書籍をシリーズで購入させていただきました。

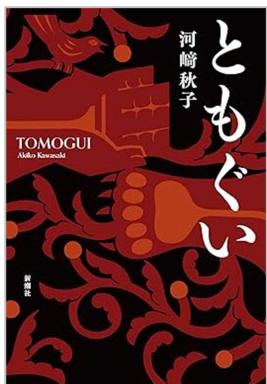
皆様から受け賜りましたご篤志に改めてお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

登別市立図書館 2025年ベストリーダーランキング

一般書 文学部門

No.1

「ともぐい」 河崎 秋子／著 新潮社・2023.11／発行



明治後期、人里離れた山中で犬を相棒にひとり狩猟をして生きていた熊爪は、ある日、血痕を辿った先で負傷した男を見つける。男は、冬眠していない熊「穴持たず」を追っていたというが…。人と獣たちとの業と悲哀を描く熊文学。

第170回直木賞受賞作が2024年に続き年間貸出ベストリーダーの1位になりました。市街地へ熊の出没が頻発し、2025年の今年の漢字にも「熊」が選ばれるなど2025年は1年を通して「熊」への関心が高かった一年でした。

No.2

「架空犯」

東野 圭吾／著 幻冬舎・2024.11／発行

「誰にでも青春があった。被害者にも犯人にも、そして刑事にもー。」

燃え落ちた屋敷から見つかったのは、都議会議員と元女優夫婦の遺体だった。華やかな人生を送ってきた二人に何が起きたのか。「白鳥とコウモリ」シリーズ2作目。



No.3

「カフネ」

阿部 暁子／著 講談社・2024.5／発行

野宮薰子は、溺愛していた弟が急死して悲嘆に暮れていた。弟の元恋人・小野寺せつなに会い、彼女が勤める家事代行サービス会社「カフネ」の活動を手伝うことに…。

大切な人を抱きしめたくなる、食と愛の物語。2025年本屋大賞受賞作。



一般書 実用書部門

No.1

「警察官のこのこ日記」

本日、花金チャンス、職務質問、任意でご協力お願いします」

安沼 保夫／著 三五館シンシャ・2025.2／発行

「教練はつらいよ」「パンティー泥棒、侵入」「刑事人生最大の事件」「上司ガチャの悲劇」…。20年に及ぶ警察官生活で体験した、警察小説が描かない警察官の実情と悲哀をつづる。実体験で描く「日記」シリーズ。





「今年の目標」

昨年12月の初め、「世界一わかりやすい6面パズル入門」YAMI CUBES／監修、KADOKAWA／発行(移動図書館車こぐま号所蔵:2026年1月時点)というルービックキューブの攻略本に出会いました。

その瞬間、ふと思い出しました。子供の頃、ルービックキューブを数秒で揃えてしまう凄い人をテレビでたまたま見たのをきっかけに、自分も高速で揃えられるようになりたいと思い、練習のためにルービックキューブを買ってはみたものの、三日坊主で結局すぐに、やめてしまったことを。

そのルービックキューブは100均で買ったんだったな。すぐにやめてしまったけど、捨ててはいなのはずだし、また練習してみようかな。などと思いながら、取り敢えず、攻略本を借りました。

帰宅してから、あちこち探しまわり、ルービックキューブを何とか見つけ出しました。早速、動かしてみたのですが、すごく回し辛い。回そうとする度に、四角いパーツが一々引っ掛かり、思うように回すことができません。

しかし、これしかないので、取り敢えず、この使い辛いルービックキューブで、攻略本を見ながら練習を始めました。へんに力を入れて回すので、手首や指先が痛くなっています。ああ、このせいで、子供だった私は三日坊主になってしまったのだろうか。などと思いを巡らせながら、痛みに耐え、何とか6面全てを揃え終え、時計を見たら30分経っていました。

さすがに30分はかかり過ぎだ。100均のおもちゃにクオリティを求めてはいけないが、これは、どう考えても道具のせいだし、新しく買い替えたいな。そう思い、後日、おもちゃ屋さんへ向かいました。

おもちゃ屋さんには何種類ものルービックキューブが販売されていましたが、取り敢えず、エントリーモデルを購入してみました。その足で本屋さんへも向かいました。借りていた本と同じ物はなかったのですが、別の攻略本があったので、そちらを購入しました。

家に着いてから、早速、新しいルービックキューブを動かしてみたのですが、とんでもなく回しやすくて驚きました。クルクル、スルスル回せて、手に掛かる負担はゼロ。今までの苦労はなんだったのかというくらい簡単に回り、とても感動しました。

こちらを子供の時に買っていたら、三日坊主にならなかつたのでは、などと思いながら、この新しいルービックキューブを使い、攻略本を見ながら、6面全て揃え終えました。かかった時間は15分。道具を変えただけで、ここまで変わるものかと驚きました。

その後、少しづつ練習を続け、攻略本を見ながらであれば、7分以内で揃えられるようになりました。タイムを縮めたいとの思いから、お正月休み中も練習していましたが、手順がびっくりするほど頭に入らない。老化を感じざるを得ないお年頃ですが、練習を継続し、老化に負けないよう、努力を続けたいと思います。

これから、基本の手順をしっかりと覚えて、攻略本を見ずに5分以内に揃えられるようになることが目標です。達成したら、4歳の甥っ子に自慢しようと思います。





アーニス分館だより



毎月第1土曜日に開催！

デジタル分館おはなし会

日時 2月7日(土)14時～(30分ほど) 場所 アーニス分館 閲覧室

今月は『すてきなチョコレート』など。

大きなスクリーンで迫力ある映像をお楽しみください。

ご報告！

今年も年始のご挨拶に「絵手紙を楽しむ会」オリジナル栄を、福引抽選でお渡ししました。沢山のご参加ありがとうございました。



イベントのお知らせ！

鬼のキーホルダーを作ろう！

日時：2月20日(金) 16時～(30分程)

場所：アーニス2階会議室

定員：10人

対象：幼児以上(保護者同伴)

受付：2月6日(金)10時～ 先着順

分館カウンター、又は電話(81-2182)へ



わたしのおすすめ本



児童室担当 ウサ吉

「ねぞうプロレス」

ひらぎみつえ／作・絵 教育画劇／発行

みなさんは、子どものときの“ねぞう”はどうでしたか。朝起きたら布団からとび出していたり、気づけば頭と足が反対向きになっていたりしたことはありませんか…？そんな「寝相あるある」をプロレスの技のように楽しく、実況風に描いた絵本が『ねぞうプロレス』です。

今夜も「ねぞうプロレス」の時間がやってきました。選手はお父さん、お母さん、そしてひろくんの三人。みんなぐっすり寝ているはずなのに…「ふとんトンネル～」「ミラクルブリッジ！」など、次々とひろくんのプロレスのような寝相技がとび出します。ページをめくるたびに「あるある！」と見覚えのある寝姿に、思わず笑ってしまいます。

続編の『ねぞうプロレス 炎のおとまりバトル』では、ひろくんがいとこのさっちゃん・まーくんとおじいちゃんとおばあちゃん家にお泊まり。寝相バトルがさらにパワーアップ！「おしよせローリング」「おそろいパンチ」など、新しい技が次々登場します。おじいちゃん・おばあちゃんのガードも負けていません。さらに、夢見るわんたろうも加わり、にぎやかで笑顔あふれる“寝顔だけ”でお話がすすむ、ユニークな家族絵本です。

寝る前に、親子で笑いながら読める“ねぞうプロレス”シリーズ。2冊あわせて読んで欲しい絵本です。



今月のおすすめ本 ~新着図書案内から~

「幸せなお金の使い方

今日の暮らしから、老後資金、税金まで」

井田 典子、山崎 美津江、
畠中 雅子、井手 英策／著
婦人之友社編集部／編
婦人之友社／発行

「家計簿でお金の不安から自由になる!」「安心のセカンドライフへの準備」「ベーシックサービスの可能性」など、4人の専門家らが人生を豊かにするお金と暮らしの関係を多角的に語る。



「カフェの帰り道」

嶋津 輝／著
東京創元社／発行

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェ西行」で個性豊かな女給たちは朗らかに働いた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の人生を描き出す。

第174回直木賞受賞作。



「おうちで育てるキノコBOOK」

深町 貴子／著
NHK 出版／発行

キノコはおうちでライフスタイルに合わせて育てられる! ムクムク生えてくるキノコを愛でて、とれたてを味わうキノコライフを満喫しよう!



キッチンや玄関で楽しむ菌床栽培、ベランダや軒下で育てる原木栽培のコツを紹介する。

「ボスポラス死者たちの海峡」

川瀬 美保／著

早川書房／発行

憂愁の都市・イスタン布尔で自殺した日本人音楽家の遺書は、ある人物たちを「犯罪者」として告発していた。告発の裏取り捜査を進めるイスタンブル警察だが、やがて在トルコ日本人コミュニティの特殊な人間関係が浮かび上がり…。
第15回アガサ・クリスティー賞大賞受賞作。



デジタル分館おすすめ本

「わたしの、本のある日々」

小林 聰美／著 每日新聞出版／発行

読書家でなくとも本は読む-。
猫と遊んで、ごはんをつくり、
今日もゆるゆるページをひらく。
人気女優・小林聰美が、「読書と暮し」のあれこれを軽やかに綴ったエッセイ集。



デジタル分館はインターネット環境があれば登別市立図書館の開館状況に限らず、24時間好きなタイミングで利用が出来ます。

詳しくはホームページをご覧いただくな、職員までお尋ねください。

新着図書案内 令和8年2月No.1

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
0 総記			3 政治・経済・社会・教育		
ア	Pages・Numbers・Keynote マスター ブック 2026	東 弘子	鷺	落ち着きがない子どもに不安を感じたら知りたいことが全部のってる本	高橋 史監修
	マンガでわかる博物館ボランティア・ワークマニュアル	桜町 雪人		● シリアの家族	小松 由佳
車	江戸の読書図鑑	飯田 泰子		高市早苗が習近平と朝日を黙らせる変見自在	高山 正之
ア	フェイクに惑わされないための情報を見抜く技術	瀬戸口 誠		知識・経験ゼロからの市民運動スタートガイド	宗像 充
1 哲学・宗教			私が見た金正恩 北朝鮮亡命外交官の手記		
	●なぜ鬼は虎皮のパンツをはくのか 仏教のヨコ道ウラ話	石井 公成		●島流しの歴史	大隈 三好
	なぜ存在しない感覚が感じられるのか	牧岡 省吾		世界シェアNo.1のすごい日本企業	田宮 寛之
	「面白い！」を見つける 物事の見え方が変わる発想法	林 雄司		25年、フリーランスで食べてます	雨宮 処凜
	43歳頂点論	角幡 唯介		マンガでわかる最強のFX入門 改訂第2版	安恒 理
	「老害」と呼ばれたくない私たち	河合 薫		●太平洋戦争と銀行	小野 圭司
	入門講義アニズム	奥野 克巳		陰謀論と排外主義	藤倉 善郎ほか
鷺	上沼恵美子の人生笑談白黒つけましょ	上沼 恵美子		夫婦はなぜ壊れるのか	山脇 由貴子
ア	聖書キャラクター事典	ソフィー・コーネルリエ		通信制高校のすべて2.0 「いつでも、どこでも、だれでも」の学校	手島 純ほか
2 歴史・地理			無縁仏でいい、という選択		
	一冊でわかるフィリピン史	菅谷 成子	車	イラスト図解知っているようで知らない為替のしくみ	吉田 恒
	39歳、初就職。	藤崎 忍	車	伝え方ひとつで変わるわたしの毎日	Emi
ア	太閤記解剖図鑑	柴 裕之監修	鷺	工藤さんが教える遠距離介護73のヒント	工藤 広伸
	倭寇・海商・華僑	松尾 恒一		独占告白渡辺恒雄 平成編	安井 浩一郎
	昭和 完全保存版	日経ナショナルジオグラフィック		江戸の刑事司法 「御仕置例類集」を読みとく	和仁 かや
	●日本人が知らない世界の温泉探検録	鈴木 浩大		生活史の方法 人生を聞いて書く	岸 政彦
ア	昭和界隈 写真でタイムトラベル	朝日新聞 フォトアーカイブ		●ルポ過労シニア 「高齢労働者」はなぜ激増したのか	若月 澄子
	●北の学徒出陣	島津 彰		●考察する若者たち	三宅 香帆
	いくつもの武蔵野へ	赤坂 憲雄		工口ってなんだろう？	山本 直樹
ア	るるぶ高知四万十 2025	JTB パブリッシング		●ロッコク・キッチン	川内 有緒
				12歳から始める本当に頭のいい子の育てかた	孫 辰洋
ア				上野さん、主婦の私の当事者研究につきあってください	上野 千鶴子 森田 さち
登				生きものとのおどろきの話	小澤 俊夫監修

新着図書案内 令和8年2月 No.2

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

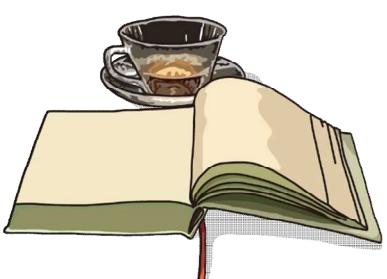
【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
	なくなればいいのに。 「罪ってなに?」を考える教養としての刑法学	穴沢 大輔		5 技術・工業・家事	
	税の日本史	諸富 徹	車	最後の答えは、きっと暮らしの中にある。	一田 憲子
●	日本文化、寄り道の旅 彬子女王殿下特別講義	彬子女王	車	一生使い続けたい! バッグの基礎&応用BOOK 完全編集版	主婦と生活社
	神楽 神々をもてなす伎芸	神崎 宣武	鷺	偉大なるチキン野郎 伝説のレシピ 108	リュウジ
ア	技術・情報の時間 新版	松井 大助		「セラミックス」のことが一冊でまるごとわかる	齋藤 勝裕
	4 自然科学・医学			●ミステリ作家、母になる	辻堂 ゆめ
鷺	● アフター・サピエンス 文明崩壊後の未来人類	北村 雄一	ア	大切に着たいコートを作る	香田 あおい
車	シマエナガに会いたい!	BIRDER編集部	ア	世界一美味しい健康的なズボラ飯	はらぺこ グリズリー
車	すごい耳ツボの教科書	中本 多紀	ア	毎日納豆ごはん365日	おペコやん
登	図解巻き爪は切るな!	寺建 文博	登	一冊でまるごとわかる「里山」入門	富田 啓介
	●新・解きたくなる数学	佐藤 雅彦ほか	鷺	●幸せなお金の使い方	井田 典子ほか
	植物のすごい繁殖戦略	保谷 彰彦	車	糸とサイズで楽しむかぎ針編みの雪だるま	アップルミンツ
	棺桶まで歩こう	萬田 緑平	車	管理栄養士が本気で考えた! 300円でとびきりおいしい満足ごはん	もあい かすみ
	疲れとり大図鑑	市原 淳弘	登	おいしい減塩汁とめん	本田 よう一
ア	手・指の痛み(悩み・不安・困った!)を専門医がスッキリ解決)	歌島 大輔	鷺	野菜たっぷりスープジャー&たんぱく質おにぎり弁当	新谷 友里江
車	高血圧・動脈硬化	三瀬 直文監修	ア	パティシエさんのはじめておやつ	HIRO SWEETS
	一番わかりやすいブラックホールの本	松下 安武		すてきなあなたに 朝のミルクティー	暮らしの手帖 編集部
	大絶滅! きえたいくもの図鑑	日本地質学会 監修		すてきなあなたに 幸せな1ドル	
	●クロコダイルに魅せられて	福田 雄介	ア	●にっぽんのおかし	内田 有美
	タイガとココア 新版 障がいをもつアムールトラの命の記録	釧路市動物園 写真	ア	衝撃的においしい豚肉レシピ	中村 奈津子
	カモシカと進化をめぐる冒険	高田 隼人	鷺	藤井恵さんのとことん脳にいいごはん	藤井 恵
	日本医師会の正体	杉谷 剛		宮脇綾子 アップリケ、つくる悦び	平凡社
	精神科医が教えるAIメンタルケア入門	益田 裕介 kaien	ア	東京・昭和建築さんぽ	小林 一郎監修
ア	これ1冊でわかる! 名医が教える血圧を下げるルールとレシピ	久代 登志男 監修	ア	マウントメリック刺繡 毎日使えるはじめてのアイルランドの白糸刺繡	木村 麻里子
ア	●ボケない散歩 83歳、健康を研究する教授の習慣	石田 良恵	ア	韓食つまみ 意気揚々	結城 奈佳
	にっぽんのカモ	小宮 輝之監修	ア	体が整うごまレシピ	神 みよ子
			ア	●10分で作れる! やる気1%スープ	まるみキッチン

新着図書案内 令和8年2月 No.3

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
6 産業・商業			913 日本の小説		
	●馬のこころ	瀧本 彩加	車	本読む者は人目を忍べ (奥様姫様捕物綴り ②)	山本 巧次
ア	おうちで育てるキノコBOOK	深町 貴子	車	入るを増やして出するを為せ (奥様姫様捕物綴り ③)	
車	●日本の仰天道路 驚愕の道路光景100+!	平沼 義之ほか	車	落としの左平次 3 忘れ去られた女	松下 隆一
	交通トラブル六法	藤吉 修崇	鷺	エディシオン・クリティーク	高田 大介
	北海道の業界地図 2026-27	北海道新聞社	車	無常商店街	酉島 伝法
	シニア犬と楽しく暮らす本 生活環境・食事 病気予防・介護	青沼 陽子監修	車	●その針がさすのは	羽田 圭介
7 芸術・スポーツ			登	蜂蜜パイ	村上 春樹
鷺	ちりめんの押絵とつり雛とてまり 復刻版	弓岡 勝美	鷺	●しっぽのカルテ	村山 由佳
	怪物江川卓伝	松永 多佳倫	車	陽ちゃんからのそよ風	山崎 ナオコーラ
	安全水泳大全	藤本 秀樹	車	海蝶 3 沈黙のヨダ	吉川 英梨
●	粹 北の富士勝昭が遺した言葉と時代	藤井 康生	車	推しとともに去りぬ	成田 名璃子
	希望の名画	中野 京子	車	想いをつなぐメス (俺たちは神じゃない 3)	中山 祐次郎
	●丸シール遊びBOOK	すーたろうママ		メスを置け、外科医 (泣くな研修医 8)	
	音楽はお好きですか？ 続続	藤岡 幸夫	車	お夜食には謎解きを 5品の美味しいアンソロジー	歌田 年ほか
	凪の人 山野井妙子	柏 澄子		細長い場所	絲山 秋子
	2000坪の荒れ地をひとりで開拓してキャンプ 場をつくったオーナー七軒八倒DIY奮闘記	中山 茂大		秀吉の血筋	近衛 龍春
	60歳から楽しむピアノ	寺田 理恵子		放課後にはうってつけの殺人	佐藤 友哉
	労組日本プロ野球選手会をつくった 男たち	木村 元彦		子供部屋同盟	高橋 弘希
8 言語				●I	道尾 秀介
	●古代文字を解読していたら、研究に取 り憑かれた話	大城 道則ほか		●暁星	湊 かなえ
	読む技法 詩から法律まで、論理的に 正しく理解する	伊藤 氏貴		寝てる場合じゃねえんだよ	竹宮 ゆゆこ
				青とうずしお	ドリアン助川
				入居条件:隣に住んでる友人と必ず仲 良くしてください 2	寝舟 はやせ
				ほおづき、きゅつ (みとや・お瑛仕入帖 5)	梶 よう子
			車	雷電	
			鷺	蒼き海の涯に 琉球警察 2	伊東 潤
			車	●カフェーの帰り道	嶋津 輝

新着図書案内 令和8年2月 No.4

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
車	典雅な調べに色は娘	鈴木 涼美		●睡蓮	白石 一文
車	●世界はきみが思うより	寺地 はるな		●犯人と二人きり	高野 和明
車	春待ち同心 7 決心	小杉 健治		チーム 4	堂場 瞬一
鷺	あの冬の流星	朝倉 宏景		哀を飲む	木爾 チレン
登	縁十字のエース	石田 夏穂	ア	龍の守る町	砥上 裕将
車	タクジョ！ 3 あしたのみち	小野寺 史宜		●死まで 吉村昭初期短篇集	吉村 昭
鷺	リデルハウスの子どもたち	佐原 ひかり	鷺	オーロラが見られなくても	近藤 史恵
車	●暗闇法廷	下村 敦史	鷺	猪之囁	矢野 隆
車	陽炎の旅人	天童 荒太	車	パルティータを鳴らすまで	せやま 南天
鷺	二月のつぎに七月が	堀江 敏幸	車	派遣社員あすみの家計簿 4	青木 祐子
鷺	●たとえば孤独という名の嘘	誉田 哲也	車	ナースの卯月に見えるもの 4 天国への道草	秋谷 りんこ
車	剣 時代小説アンソロジー	池波 正太郎ほか	車	関ヶ原純情 (真田武士心得 2)	井原 忠政
	ひとり旅日和 7 花開く！	秋川 滉美	車	鬼火 (芝神宮いすず茶屋 3)	篠 綾子
	イオラと地上に散らばる光	安壇 美緒		遙かなる秋のエイティーン	三上 幸四郎
	●アフター・ユー	一穂 ミチ		●最後の一色 上・下	和田 竜
	あーあ。 織守きょうや自業自得短編集	織守 きょうや		豎琴を忘れた場所 辻邦生短篇選集Lumière	辻 邦生
	●六つ首村	折原 一		●とどけチャイコフスキー ^{（岬洋介シリーズ 9）}	中山 七里
	ボスボラス死者たちの海峡	川瀬 美保		30の短編小説	小説トリッパー 編集部
	●白露(警視庁強行犯係・樋口顕)	今野 敏	ア	みずいらず	染井 為人
	筆と槍 天下を見届けた男	佐藤 巍太郎		「あの冬の流星」 朝倉 宏景／著 講談社／発行	
	新蔵月に吼える	志水 辰夫		昭和気質な父と彼を支える母、 反抗期の亞沙美、サッカー少年 の竜星の4人で暮らす佐竹家。 ある日、竜星の余命は半年だと 宣告される。 告知すべきか、否か。 衝突し、バラバラになり ながらも選んだ「家族の答え」とは-。	
	ジャスティス・マン	佐藤 厚志			
	贖罪のマンティス 浅井美奈の逃走三百六十四日	前川 裕			
	ふたりの祖国	安部 龍太郎			
	シニア・シンデレラたちのラストクルーズ	保坂 祐希			
	8番出口 小説	川村 元氣			
	豊臣家の包丁人	木下 昌輝			
	●BOXBOXBOXBOX	坂本 湾		あなたなら、どんな選択をしますか？	



新着図書案内 令和8年2月 No.5

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

【●:おすすめ本】所蔵場所 空欄:本館、車:移動図書館車、ア:アーニス分館、鷺:鷺別配本所、登:登別配本所】

所蔵	書名	著者	所蔵	書名	著者
9 その他の文学					
鷺	●もうしばらくは早歩き	くどう れいん		「もうしばらくは早歩き」	くどう れいん/著 新潮社/発行
	ひとりでこの世に	谷川 俊太郎			
	本を作るのも楽しいですが、売るのはもっと楽しいです。	金 承福		新幹線、車、飛行機、台車、象、ローラースケート、たらい船、そして自分の足-。	
	価値あるもの 衣・食・住・旅	松浦 弥太郎		この世はわたしを動かすもので満ちている！	
	言霊の舟 白川静・石牟礼道子往復書簡	白川 静 石牟礼 道子		多彩な移動手段を使った先に立ち現れるさまざまな風景を描いた一步ふみ出すエッセイ集。	
	●あしたの朝、頭痛がありませんように	青木 志帆 谷田 朋美			
車	超シルバー川柳 いつでも笑みを編	みやぎ シルバーネット			
鷺	●ねえ、ろうそく多すぎて誕生日ケーキ燃えてるんだけど	ジェーン・スー			
車	あなたが言わなかったこと	若松 英輔			
車	変な奴やめたい。	伊藤 亜和			
車	●やりたいことが見つかる世界の果てのカフェ	ジョン・ストレルキー			
	富岡多恵子の革命	島崎 今日子			
	死んでいるのに、おしゃべりしている！	暮田 真名			
	「なむ」の来歴	斎藤 真理子			
	遊ビヲセントヤ 想う、迷う、考える。	藤沢 周			
	●贈り物の本	牟田 都子			
	50歳の棚卸し	住吉 美紀			
	●あの人と、あのとき、食べた。	楳野 道流			
	作家とお風呂	平凡社編集部			
	慵斎叢話 3 朝鮮王朝前期の士大夫が綴る博学の書	成 健			
	面倒だけど、幸せになってみようか 日本文学翻訳家の日常	クオン ナミ			
	コナン・ドイル伝 ホームズよりも事件を呼ぶ男	篠田 航一			
車	●ちゃぶ台ぐるぐる	群 ようこ			
車	これがそうなのか	永井 玲衣			
	旅は老母とともに	伊藤 礼			
	●失踪願望。続々 病み上がり乾杯編	椎名 誠			
	●シークレット・オブ・シークレツ 上・下	ダン・ブラウン			

